

第198号

令和4年4月15日発行

発行所

一般社団法人 埼玉県電業協会

発行人 岡村一巳

編集人 広報委員会

(委員長 矢嶋博和)

事務局 〒336-0031 さいたま市南区鹿手袋4-1-7(建産連会館内)

さいのかがやき

彩の輝

さいのかがやき

一般社団法人 埼玉県電業協会

輝け埼玉・埼電協!

～2030年に向けて持続可能な開発目標～



TEL 048(864)0385

編集 日本工業経済新聞社(埼玉建設新聞)

県危機管理防災部消防課と業務細目協定を締結 災害時における衛星系可搬局の運用支援で

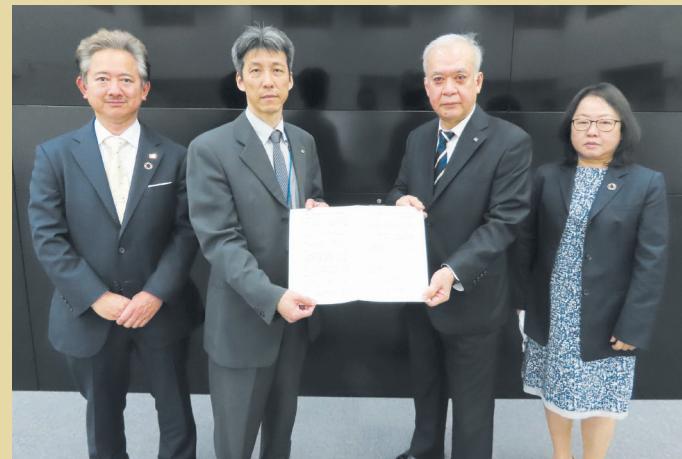
県危機管理防災部消防課との間で「災害時における電気設備等の応急対策業務に関する業務細目協定」を締結しました。

細目協定の締結式は3月16日、埼玉県危機管理防災センターで行われ、当協会から岡村会長、事故防止対策委員会の山本和利委員長、荒川清江専務理事が出席。県側からは武井裕之課長と防災情報無線担当の中村優介主査が臨席し、岡村会長と武井課長がそれぞれ協定書へ記名、押印しました。

武井課長は「災害発生時、いかにして通信手段を確保するかが我々にとって『一丁目一番地』の問題です」と述べ、細目協定の締結により、災害時の迅速な情報共有と効果的な対策活動の遂行に期待を寄せました。さらに、業務細目協定の締結を受け、当協会が今後、座学や実技訓練を実施することに対しても「普段触っていないと、いざという時、なかなかスムーズに設営できないと思いますので、こういったことは非常にありがとうございます」との言葉を頂戴しました。同席した山本委員長は、山間部などへの衛星系可搬局設置の難しさなどを踏まえ、電気設備のプロフェッショナルである協会員が衛星系可搬局の設置・運用をバックアップすることで、県の円滑な災害対応に大きく寄与

できると自信をのぞかせました。

当協会と県との間では、2005年9月に災害時における県有施設の電気設備の機能確保と復旧に関する協定を取り交わしており、今回の細目協定では災害発生時に県が所有する衛星系可搬局4台の運搬・設営を支援するほか、必要な非常用発電機、仮設電源資材の調達や撤去等について、県からの要請を受け協力するものです。



協定締結後に記念撮影(左から山本委員長、武井課長、岡村会長、荒川専務理事)

2022年SDGs事業

当協会では2020年1月開催のイノベーションセミナーにて、2030年に向けた持続可能な開発目標を策定し、発表いたしました。その1年後、協会SDGs事業の3項目を「埼玉県SDGsパートナー登録」として宣言書に掲示しました。

この宣言から1年が経過し、各委員会では進捗状況を確認してこれから対策を本年の委員会活動で生かしていくことを考えております。目標を達成させるための確実な成長に取り組んでいますが、項目によってはなかなか難しいと思われます。途中経過とは言え、かなりの努力が必要な項目もあり、しっかり検討して参りたいと思います。進捗状況について近々、各委員長による原稿作成後音声を入れ、データ化した発表を準備しております。



三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組: 指標				
環境	1.県有電気設備の施工と保全、災害に打ち勝つ確かな品質 ○県が取り組むエネルギーの効率的な利活用に参画し環境保全に貢献します。 2020年災害時に使用する電力確保(太陽光発電と蓄電池設備の併用)正会員67社中33社が1件以上設置⇒3年後全社1件	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかむ責任	5 ジュニアリーダー育成
社会	2.半世紀の実績と先端技術、創造する未来の埼玉 ○資源の適切かつ有効な利用と高品質保守により、県民の安全と安心を守ります。 2020年共同購買事業における再生資源利用75%/会員企業産廃での3R現状5%⇒3年後再生資源利用90%/3R利用促進15%	9 温室ガス排出削減に努める	10 経済成長と社会課題解決を両立する	17 共同で目標を実現する	8 経営がいい経済成長も
経済	3.魅力あふれる電設業界、発展し続ける会員企業 ○女性のキャリアアップを図り、だれもが活躍できる業界を目指します。 2020年技術者女性比率4%(58名/1,300従業員数)⇒3年度5%	13 つくる責任つかむ責任	15 つくる責任つかむ責任	16 つくる責任つかむ責任	10 経済成長と社会課題解決を両立する



「彩の耀」に寄せて



熊谷市長

小林 哲也

「彩の耀」第198号のご発行を心よりお喜び申し上げます。日頃より、一般社団法人埼玉県電業協会の皆さまには、電気設備産業の発展にご尽力いただきとともに、地域生活の安全と安心、社会福祉の向上にご貢献を賜り、深く感謝申し上げます。

私は、令和3年10月に執行された熊谷市長選挙におきまして、多くの市民皆様からの温かいご支援、ご信任を賜り、第5代熊谷市長として市政をお預かりすることとなりました。自らの政策理念である「新熊谷プライドの創造」を実現すべく、本市が持つ実力や魅力を改めて引き出すことで、まちをより一層元気にし、県北の模範として市民が誇れるまちづくりを目指し、取り組んでおります。

本市は、東京都心から50~70キロメートル圏に位置し、荒川や利根川の水に恵まれた肥沃な大地と豊かな自然環境を有し、気候は温暖で、年間を通じて快晴日数が多く、自然災害が少ないことが特徴の一つと言えます。

江戸時代から中山道の宿場町として栄えてきた本市には、交通の要衝として発展してきた歴史があり、現在でも、鉄道では、JR上越・北陸新幹線、高崎線、秩父鉄道を、道路では、国道17号を始め、多くの国道・県道を有するなど、交通の結節点となっています。しかし、将来を見据え、活気あるまちづくりを推進していくためには、雇用の創出による人口増につながるインフラ整備を更に進めていくことが重要であります。そこで、国や県とも連携しながら、首都高速道路に接続する地域高規格道路を熊谷まで延伸させ、大都市圏とのアクセスを向上させることで、企業誘致を図ります。更に、産業集積及び防災拠点機能の拡充として、新たな道の駅や土地区画整理事業を立ち上

げ、産業拠点としての整備を図っていきたいと考えています。

また、本市では、スポーツ熱中都市宣言のもと、スポーツによるまちづくりを推進してきたところです。そして、ラグビーワールドカップ開催を契機として熊谷ラグビー場を始めとする施設整備が進むとともに、市民が主体となった活動が盛り上がるなど、大会による有形無形の多くのレガシーが生まれました。こうしたレガシーを引き継ぎ、ラグビーを始めとしたスポーツ文化の醸成を図り、恵まれたスポーツ関連施設と共に、本市特有の地域資源として観光振興に役立てることで、交流人口の増加にもつなげていきたいと考えています。そして、新幹線の停車駅である地の利を生かし、熊谷駅周辺においては新市民体育館の建設を始めとするエリア開発を進めるとともに、北部地域振興交流拠点施設（仮称）の完成を目指すなど、中心市街地への新たな人の流れを創っていきます。

現在、リモートワークの定着など、社会のデジタル化は一気に加速してきました。今後も、まちづくりや産業創造、教育、医療、福祉、防災対策などのあらゆる場面においてIoT技術の社会実装が期待されているところでもあります。こうした現状を踏まえ、本市においても公共施設へのフリーWi-Fiの拡充を図り、5G環境下での暮らしの快適化を目指すスマートシティへの取組を推進することで、デジタル社会にふさわしい便利で安心安全な生活環境の整備を進めようと考えています。

結びに、一般社団法人埼玉県電業協会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしましてご挨拶いたします。

令和4年度の委員会活動案内

総務委員会	変革へ柔軟に対応できる協会構築
企業対策委員会	計4回の企業対策セミナーを実施
技術研究委員会	各種講習で技術力向上図る
事故防止対策委員会	実効性ある体制づくり強化へ
広報委員会	SDGsを並行しつつ協会情報発信
人材育成委員会	ギャップを埋め、業界の発展目指す



総務委員会

委員長 内山 祥章

長引くコロナ禍の影響で賀詞交歓会、イノベーションセミナーが中止となり、協会員および関係各位の皆様とお会いできる機会を無くしました。これらの事業は優良従業員や優秀技術者を表彰する晴れの舞台でもありますので、今年度も予定致しております。各委員会でSDGsの2030 Actionを進めており、現況と進捗を昨年度のイノベーションセミナーで発表する予定でしたが、残念ながら出来ませんでした。今年度はソーシャルメディアを使い、会員をはじめ関係各所に配信して

まいります。

また、会員大会を11月に開催したいと考えております。事故防止対策委員会が計画している復興支援と連携し、有意義な大会としますので、是非ともご参加いただきたく、よろしくお願ひ致します。

ウクライナ侵攻、長らく続くコロナ禍など社会情勢が激しく変化し、企業を取り巻く環境が変貌を遂げつつあります。埼玉県電業協会は会員企業と共にSDGsを通じて、この変革へ柔軟に対応してまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

企業対策委員会

委員長 橋本 幹男

本年度は4回の企業対策セミナーを計画しています。

第1回セミナーは6月開催予定で、アンガーマネジメントについての講演を予定しております。セクハラやパワハラ防止、職場環境の改善による生産性向上といった効果が期待でき、働き方改革の推進にも役立つと思いますので、是非ご参加ください。

第2回セミナーは8月開催予定です。こちらは例年と同じく(一社)埼玉県空調衛生設備協会との共催で、国土交通省関東地方整備局営繕部、埼玉県県土整備部建設管理課の担当者をそ

れぞれお招きしてご講演いただきます。内容については今後協議してまいります。

第3回セミナーは9月開催予定です。内容は今後、委員会で詰めてまいります。

第4回セミナーは11月開催予定です。企業経営における様々な疑問や問題点などに関する意見交換会ができると考えております。

このほか、SDGs目標達成のための様々なアンケートや依頼をさせていただくことがあるかと思いますので、よろしくお願いします。

技術研究委員会

委員長 市之瀬 正靖

技術研究委員会では、持続可能な積算能力の向上を目指し、(一財)経済調査会のご協力を頂き、5月17日建産連研修センター3階大ホールで「電気設備工事公共積算」をテーマに第1回技術講習会を開催します。

また、電気工事従事者が必要とする資格・知識・技能を習得

するため、1級・2級電気工事施工管理技士、第一種・二種電気工事士、消防設備士甲種第4類などの受験準備講習会、登録電気工事基幹技能者認定講習会や石綿・酸欠・足場組立・あと施工アンカーなどの各種技能講習会を随時行います。

さらに、埼玉県営住宅消防設備保守点検の点検報告取りまとめ受託業務にも、積極的に関わっていく予定です。

事故防止対策委員会

委員長 山本 和利

埼玉県との防災協定に基づく「災害実働マニュアル」の策定と運用に、皆様には一方ならぬご協力を頂き御礼申し上げます。本年度は危機管理防災部消防課様との「可搬型衛星通信設備」に関する内容も加わり、一層の重要性が高まっています。皆様の安全を確保しつつ実効性のある体制づくりに、ご協力のほどよろしくお願い致します。

さて、本年度もフルハーネス型墜落制止用器具取扱特別教育、低圧・高圧/特別高圧電気取扱業務特別教育、職長・安全衛生責任者教育など、電気設備工事業で必要な安全・事故防止に

かかる講習を開催しますので是非ご活用ください。

また、本年7月には安全大会の開催を予定し、安全管理者表彰も行いますので会員皆様の積極的な参加をお願いします。9月には事業継続計画(BCP)の簡易様式『彩の国しごと継続計画』を作成いただく災害復旧対策講習会の開催を予定、第3四半期中頃には復興支援視察会も行う計画としています。

埼玉県電業協会としてSDGsに沿った活動を継続中であり、事故防止対策委員会としてもBCPを会員企業の皆様に策定していただくことにより、非常時における各会員の企業活動のリスクを少しでも軽減していただけるよう、お手伝いの準備を進めてまいります。

広報委員会

委員長 矢嶋 博和

当委員会は今年度、各委員会でのSDGsへの取り組みを収集・周知し、彩の耀も第200号を発行させていただきます。

去年に引き続き年4回の発行、会員名簿の年1回の発行を予定しております。まだまだコロナ禍が続く中、各委員会との連携、情報収集を行い、県知事をはじめ各市町村の首長のご挨拶を頂き、Voiceなど継続して連載してまいります。

人材育成委員会

委員長 佐野 雄一朗

扱い手確保は全ての事業者の課題となっています。中でも建設業への入職者が年々減少している中で、5年後、10年後の入職者増を見据えた事業を試行錯誤しながら手掛けていきたいと考えております。

4月の『新入社員研修』そして、7月の『新入社員フォローアップ研修』を通して、業界の質の向上、世代間ギャップや社員育成の仕方のヒントとなるような研修を行います。

また業界のPR事業として、学校との交流を図ると共に『現

場』を知ってもらう機会をコロナ禍でも出来るよう、オンラインによる実施を検討し、『現場』を見ることで入職後のギャップを減らすことが出来ればと考えています。

SDGsについて、入職者の増加と社員がいち早く活躍できる場を会員各社が整備できるよう、様々な角度から現状を把握し、検討することで目標に向かって実施に繋がるような講習やイベントを企画していきます。

人財あっての企業活動継続を各社がより理解し、企業が発展できることを願い、人材育成事業へのご賛同をお願い致します。

委員会の年間活動予定

【総務委員会】

4月	決算監査
5月	第1回委員会 定時総会/講演/懇親会(優良従業員表彰式)
6月	全体会議/第2回委員会
8月	第3回委員会
11月	第4回委員会/会員大会(事故防:復興支援合同)/上半期監査
1月	賀詞交歓会/セミナー
2月	第5回委員会(次年度事業計画・予算)
3月	共同購買報告会

【企業対策委員会】

4月	第1回委員会
6月	第1回企業対策セミナー(アンガーマネジメント) 全体会議
8月	第2回委員会 第2回企業対策セミナー(県・国)
9月	第3回委員会/第3回企業対策セミナー
11月	第4回企業対策セミナー(企業経営の問題点/意見交換会)
12月	第4回委員会
1月	第5回委員会(次年度事業計画・予算)

【広報委員会】

4月	「彩の耀」第198号発行
6月	全体会議
7月	第1回委員会/「彩の耀」第199号発行 「会員名簿(令和4年版)」作成配布
9月	第2回委員会
11月	「彩の耀」第200号発行 県庁オープンデー(人材育成委員会合同)
12月	業界説明授業(合同事業)
1月	「彩の耀」第201号発行 第3回委員会(次年度事業計画・予算)

【技術研究委員会】

5月	1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(一次)/ 第二種電気工事士試験受験準備講習会(筆記)[3日間] 第1回技術講習会/第1回委員会
6月	全体会議/1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(一次) 消防設備士甲種第4類受験準備講習会/酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習/石綿作業主任者技能講習 第二種電気工事士試験受験準備講習会(技能)[2日間]/JECA FAIR[(一社)日本電設工業協会:検討中]
7月	足場の組立て等作業主任者技能講習/ 1級電気通信工事施工管理技術検定試験(一次)受験準備講習会 県営住宅消防・電気保守点検業務等説明会/あと施工アンカー講習会
8月	第一種電気工事士試験受験準備講習会(筆記)[5日間]/第2回委員会
9月	1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(二次) 第一種電気工事士試験受験準備講習会(筆記)[5日間]
10月	2級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会/ 1級電気通信工事施工管理技術検定試験(二次)受験準備講習会 2級電気通信工事施工管理技術検定試験受験準備講習会/ 登録電気工事基幹技能者認定講習会
11月	第一種電気工事士試験受験準備講習会[技能][5日間] 2級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会/第2回技術講習会/第3回委員会
12月	第一種電気工事士試験受験準備講習会[技能][5日間] 県営住宅消防・電気設備保守点検業務等説明会
2月	第4回委員会(次年度事業計画・予算)

【人材育成委員会】

4月	技術系高校へ業界PR活動 新入社員研修会[ビデオ会議]/雇入れ時安全衛生教育] 第1回委員会
6月	全体会議/第2回委員会
7月	第3回委員会/新入社員フォローアップ研修会
8月	電気工事技術研修会
9月	第4回委員会
10月	工事現場見学会
11月	県庁オープンデー(広報委員会合同)
12月	業界説明授業(広報委員会合同)/第5回委員会
2月	第6回委員会(次年度事業計画・予算) ※ 新卒者採用アンケート実施[会員対象]
3月	第7回委員会○次年度業界PR兼学校訪問等について

【事故防止対策委員会】

4月	第1回委員会/衛星可搬局設営勉強会
6月	全体会議/職長・安全衛生責任者教育[2日間] 低圧電気取扱者特別教育[2日間]
7月	第2回委員会/安全大会 フルハーネス型安全帯使用作業特別教育
8月	【災害実働マニュアル 別冊 発行】
9月	第3回委員会/災害復旧対策講習会
10月	第4回委員会/職長・安全衛生責任者能力向上教育
11月	高圧・特別高圧電気取扱者特別教育[2日間] 復興支援視察会/衛星可搬局設営訓練
1月	第5回委員会(次年度事業計画・予算)
3月	災害実働マニュアルに基づくミュレーション



東松山市に生まれ育ち

Voice

松山電設株式会社 代表取締役 新井 雅志

私は生まれも育ちも東松山市。もう半世紀が過ぎました。

東松山の名物と言えば、「やきとり」ですかね。やきとりと言いましても、東松山のやきとりは鶏肉ではなく、豚のカシラ肉と長ねぎを交互に串に刺し焼きまして、その店オリジナルの自家製の辛味噌をつけて食べます。絶品ですよ。これが無性に食べたくなる時がございまして、私も月に何度もお酒のつまみとして行くことがあります。しかし、コロナもありまして緊急事態宣言時とまん延防止等重点措置時には、ほとんどの店が営業を行わず、街中も夜は真っ暗な状態でした。もうコロナ騒ぎで2年以上になります。早く終息してもらいたいと心から願います。

また東松山の市花は、ぼたんなのですが、東松山ぼたん園という施設がございまして、4月



豚のカシラ肉を使った名物のやきとり

中旬から5月上旬、ちょうどゴールデンウイークが見頃となります。様々な品種、約150種のぼたんが咲き誇り、最盛期には、ぼたんまつりが開催されます。お近くにお寄りの際はぜひ、お立ち寄りください。

また東松山市主催の日本スリーマーチが毎年11月に行われます。日本各地、世界各地から毎年8万人を超える参加者があります。5kmから最長50kmを自分の体力に合わせ選択し3日間歩きます。東松山市のマスコットキャラクター「まっくん・あゆみん」もスリーマーチを意識して、まつやまの「まっくん」ウォーキングのあゆみから「あゆみん」と考えられたと言われています。

皆さまも、自分の体力に合わせ参加してみては、いかがでしょうか。



市のマスコット
「まっくん・あゆみん」

令和3年度優良従業員表彰受賞者

すべて敬称略

優秀技術者部門 3名

※コロナ禍のため、表彰式は中止となりました。

会員名	受賞者名	対象工事名
(株)東電工業社	永井 昭彦	総選除)運転免許本部試験・行政処分棟空調設備改修電気設備工事
(株)沼尻電気工事	浅見 直人	総選除)19さいたまスーパーアリーナ非常放送設備改修工事
旭電気工業(株)	杉田 英昭	18埼玉スタジアム2002ビューレストラン整備電気設備工事

永年勤続部門（勤続20年以上）16名

会員名	受賞者名	会員名	受賞者名
旭電気工業(株)	高橋 秀明	佐野電機(株)	二上 興平
旭電気工業(株)	日隈 真一	三位電気(株)	近野 貴行
(株)イートラスト埼玉	矢内 賢一	(株)関根電気商会	与倉 聰
(株)おぎでん	口田 麻由	(株)電成社	大久保 直治
倉持電気(株)	村野 彰良	(株)東電工業社	永井 昭彦
埼玉電設(株)	田崎 良憲		

永年勤続部門（勤続10年以上）18名

会員名	受賞者名	会員名	受賞者名
(株)イートラスト埼玉	菅原 正雄	島村電業(株)	福田 徹
浦和電気工事(株)	上村 光一郎	(株)関根電気商会	瀬戸 龍平
(株)岡村電機	木村 晶子	(株)大広電気	中村 和男
倉持電気(株)	中村 貴行	高山電設工業(株)	雑山 晃優
埼玉電設(株)	田中 竜真	(株)電成社	新井 竜生
三位電気(株)	武藤 正起	中村電設工業(株)	内田 裕樹

会員名	受賞者名
(株)万代電気工業	伊藤 良輔
(株)万代電気工業	田島 健太郎
(株)明電社	畠野 勇
(株)八洲電業社	小暮 翔太
(株)八洲電業社	大澤 俊介
(株)ヤマト・イスミテクノス	山元 みゆき

協会のうごき

3月

- 15日 正副会長会議／第11回理事会
 16日 埼玉県危機管理防災部消防課との
 細目協定締結式
 23日 第7回人材育成委員会

4月

- 4~6日 令和4年度新入社員研修
 (セミナー・雇入れ時安全衛生教育)
 11日 第1回事故防止対策委員会
 12日 新年度挨拶回り

埼玉県認定医職業訓練事業

1級電気工事施工管理技術検定試験(一次)受験準備講習会	5月6・13・20・27・6月3日
第二種電気工事士試験(筆記)受験準備講習会	5月9・16・23日

19日 第1回理事会**27日 決算監査****5月**

- 9日 正副会長会議／第2回理事会
 12日 第1回総務委員会
 17日 第1回技術研究委員会／第1回技術講習会
 26日 第3回理事会／令和4年度定期総会
 第4回理事会／優良従業員表彰式
 総会懇親会

(一社)埼玉県電業協会会員

支部長○ 副支部長○

さいたま支部 (14社)

- 旭電気工業(大宮区)
 浦和電気工事(南区)
 ○大塚電設(浦和区)
 (株)岡村電機(緑区)
 埼玉田中電気(南区)
 埼玉電設(中央区)
 荻電業(上尾市)



- 新生電気工事(見沼区)
 ○(株)横田電業社(浦和区)

- 中村電設工業(岩槻区)
 (株)万代電気工業(桜区)
 (株)丸電(西区)
 瑞穂電設(北区)
 ○(株)八洲電業社(北区)

東部支部 (13社)

- (株)内田電気商会(久喜市)
 (株)大久保電気(越谷市)

- 倉持電気(三郷市)
 (株)三進電気工事(上尾市)

- 島村電業(上尾市)
 (株)新電気(三郷市)
 ○(株)大広電気(八潮市)
 太洋電設工業(越谷市)
 (株)高岡電気工業(松伏町)
 ニチデン技術サービス(北本市)

- 深井電気(北本市)
 富士電気工業(北本市)
 (株)弓木電設社(白岡市)

**西部支部 (18社)**

- 飯島電器工事(川越市)
 ○(株)市之瀬電設(志木市)
 (株)大庭電気商会(川越市)
 (株)岡島電気商会(川越市)
 (株)おぎでん(川越市)
 熊田電気工事(狭山市)
 (株)三共電気商会(和光市)
 (株)関根電気商会(川越市)
 相馬電業(和光市)
 (株)電成社(川越市)
 (株)中村電気(新座市)
 ○橋電(所沢市)
 (株)橋本電工(所沢市)
 フジヤ電気工事(川越市)
 (株)北産電設(所沢市)
 (株)まつもと電機(和光市)
 (株)明電社(川越市)
 (株)ヤマト・イズミテクノス(ふじみ野市)

- (株)佐久間電設(川口市)
 佐野電機(川口市)
 三位電気(川口市)
 高山電設工業(川口市)
 ○那須電機工業(川口市)

北部支部 (16社)

- イーテクノス(熊谷市)
 ○(株)イートラスト埼玉(行田市)
 (株)内村電気(深谷市)
 (株)エコー(深谷市)
 共和電機(秩父市)
 熊谷電機(熊谷市)
 (株)栗原電機(深谷市)
 霜田電気(皆野町)
 中外電気工業(深谷市)
 (株)東電工業社(熊谷市)
 (株)長井電機(熊谷市)
 (株)沿尻電気工事(深谷市)
 (株)早川電工(鴻巣市)
 松山電設(東松山市)
 ムサシ電機工業(行田市)
 ○(株)躍進電気(深谷市)

南部支部 (7社)

- 内山電設(川口市)
 (株)奥富電気工事(川口市)

ボランティア活動を展開 各支部で年4回実施

当協会では年4回、各支部支部員によるボランティア活動を行っています。

さいたま支部では「大宮公園における森づくり活動に関するボランティア」として公園の清掃を行い、東部支部は草加八潮三郷線・幸手久喜線・鴻巣桶川さいたま線の3路線で、西部支部は川越北環状線、南部支部はさいたま草加線、北部支部は太田熊谷線でそれぞれゴミ拾いなどを行っており、いずれも『彩の国ロードサポート活動』の名のもと、各地域の指定箇所にて清掃作業に汗を流しています。

コロナ禍で活動も状況を判断しながらではあります、参加会員一同地域環境の保全に努めております。



さいたま支部



北部支部



西部支部



南部支部



東部支部(左から鴻巣桶川さいたま線、草加八潮三郷線、幸手久喜線)